

2022

謹賀新年

発行



ジャパン保険相談センター

Japan Insurance Consultation Center

〒501-6232 岐阜県羽島市竹鼻町狐穴3321-5

TEL058-391-6809 FAX058-391-6832

家計にやさしい保険 shop



保険プラザ

〒501-3936 岐阜県関市倉知516番地

サンサンシティマーゴ2F

TEL0575-21-5225

料金別納
郵便

Special Edition

松井玲子

内視鏡検査を体験して…

昨年末、人生初の「大腸内視鏡検査」をして参りました。同級生が理事長を担う「名古屋東画像クリニック」で秋に人間ドックをしたところ、「うーん、何か少し怪しいので、大腸の内視鏡を受けてください」と言われ、「このクリニックの林先生が素晴らしいので、予約しておくから…」と「どうせ麻酔がけるから胃と大腸両方やったほうが良いよ」と言われ、覚悟を決めて名古屋駅前にある大名古屋ビルヂング9階の医療モール「名古屋内科内視鏡クリニック」へ行き、検査して参りました。

こちらのクリニックの特徴は、まずは、電車で行ける名古屋駅前のため、便利なこと。トイレが沢山あること(これは大事ですね)。たいていは2リットルのお水を飲むところ、こちらは600CCで良いこと。(これはポイントが高いです)飲んだら、動いたほうが良いとのことでしたので、その日に一緒に来た皆さんと、同志のように、大名古屋ビルヂング9階を何度も周遊しました。看護師さんの声掛けも素晴らしく、安心して検査が受けられました。

日本人女性のがん死亡率一位は「大腸がん」です。それはなぜかを当クリニック林勝男理事長にお聞きしたところ「女性はこの大腸内視鏡を恥ずかしいからと、なかなか検診を受けられないためです」と。確かに、私自身も、恥ずかしいし、どのような感じかも全く分からなかったため、今回人生初体験となりました。結果、全て麻酔でお願いしましたので、痛くも不快さも全くなく、ものの12分程度で終了しました。胃に関しては、異常なく、大腸はS状結腸のところに3個の

ポリープが見つかり、知らぬ間にポリープ切除術が行われました。林先生に「もう少し遅れたら、もしかしたら悪性だったかもしれない」と言われ、胸を撫で下ろして帰宅しました。



理事長・医学博士
林 勝男先生

ここ10年くらい前から「腸活」だとか「腸内フローラ」という言葉を耳にすることが増えました。

腸内フローラってご存じですか？

我々の腸内には、多種多様な細菌が生息していて、1000種類100兆個とのことで、これらの様々は細菌がバランスを取りながら腸内環境を良い状態にしています。細菌にとって腸内はエサが豊富な環境なので、生まれてまもない赤ちゃんにも棲みついているそうです。理想的な腸内フローラは、体に良い影響をもたらす善玉菌、悪い影響をもたらす悪玉菌、どちらにも属さない日和見菌(日和見菌は、善玉菌か悪玉菌が優位な方につく菌として勝負を握っている菌といえます)の理想的なバランスは、2:1:7とされています。加齢とともにバランスは徐々に変化し、60代以降は、悪玉菌が増えてくるそうです。加齢だけではなく、偏食やストレス、抗生物質の使用によっても腸内フローラは、バランスを崩すようです。合わせて重要視されているのが腸内細菌の多様性「色々な細菌がいる」ということです。「健康な体は、健康な腸から」腸内フローラのバランスと多様性を保つことが重要とのことでした。

10年ほど前「腸内洗浄」が流行りましたが、そのことをお聞きすると「一時的に腸内環境をリセットしても、食事をしたら元々いた腸内細菌が増殖して元通りです」と。「宿便も同じです。それより、便秘を解

消して滞留便をため込まないことが一番」

免疫活性化のカギを握るのは腸内環境です。ウイルスに負けない腸には美しい腸内細菌が棲んでいるということですね。新年度を迎え、ご自分の腸内環境に目を向けましょう。

若い女性に多い「過敏性腸症候群」は、脳から腸に向かう信号と腸から脳に向かう信号の両方が強くなっていて、ストレスは、脳から腸に向かう信号を強く、自律神経を介して消化管運動を変化させます。電車の中でトイレに行きたくなったら…など考えず職場に行ってから朝食をとるなど、自分と向き合いながら行動しましょう。

内視鏡検査をご希望の方は、弊社から先生に繋ぎますので、お気軽にご連絡ください。

名古屋内科内視鏡クリニック

〒450-6409 名古屋市中村区名駅3-28-12

大名古屋ビルヂング9階

電話052(564)5558

FAX052(564)5553

<http://naishikyo.nagoya/clinic.html>



施設入り口



内視鏡ユニット

画期的ながん保険が SOMPOひまわり生命から発売されました

もし
すべてのがんが
早期発見できたら。

尿一滴で、精度86%※1の
自宅のできるがん検査。
全身網羅的※2にがんのリスクが調べられる
N-NOSE(エヌノーズ)



昨年10月2日にSOMPOひまわり生命から画期的な「がん保険」が発売されました。安価で保障が素晴らしいです。入院日数が減少傾向にあるがん治療に合わせて、月ごとの給付により毎月治療費をサポート、責任開始日は3か月後となりますがその間の保険料は頂きません。がん予防から、早期発見、保障、治療後のケアまでトータルにサポートする「SOMPOひまわり生命」のがん保険をお勧めします。詳しくは各担当者からお聞きください。

癌を知る検査には

- ①腫瘍マーカー
- ②内分泌検査
- ③CT検査
- ④MRI検査
- ⑤PET検査
- ⑥エコー
- ⑦内視鏡検査
- ⑧マンモグラフィ

などがありますが、尿一滴で発見できる「線虫検査」N-NOSEをご存じでしょうか？一滴

※1 がんに対する感度は86.3%と高く、ステージ0,Iの早期がんにおいても高感度が報告されています。(日本がん予防学会(2019年6月)、日本人間ドック学会(2019年7月)、日本がん検診・診断学会(2019年8月)における共同研究機関の発表より)

※2 線虫が反応することが分かっているがん種
胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮がん、膵臓がん、肝臓がん、前立腺がん、食道がん、卵巣がん、胆管がん、胆のうがん、膀胱がん、腎臓がん、口腔・咽頭がん(2019年9月時点)

の尿から15種類のがんリスクを高精度に判定できます。

また、唾液で最大6種類のがんリスクがわかる「サリバチェッカー®」などSOMPOひまわり生命は、自宅のできるがんリスクサービスにも取り組んでいます。

日本において生涯のうち男性は65.5%、女性は50.2%(公益財団法人がん研究振興財団「がんの統計2021」)の人ががんを診断されています。しかし、がんは早期発見・早期治療をすれば治せる病気になりつつあります。気軽に検査を受けられてはいいかがでしょうか？

検査キットは、「N-NOSE」12,500円、「サリバチェッカー®」12,100円です。簡単に発見できるからこそ「早期発見」ができます。弊社からもご案内できますので、お気軽にお問い合わせください。



サリバチェッカー®

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。
今年は、皆様お揃いで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

弊社は「堀損害保険事務所」を父が立ち上げてから今年で37年を迎え、(株)ジャパン保険相談センターとして羽島市に本社、関

市のマージンに保険ショップとして「保険プラザ」を設立して満15年になります。本当に皆様のお陰です。

今後とも「安心・安全」をお届けし一生懸命皆様をお守りして参りますので、末永く宜しくお願い致します。



謹賀新年



藤田恵子



太田香織



杉原佳穂

次号は、2022年春頃発行予定です



相続トータルサポートぎふ

起きてからではなく起きる前の相続という想いから「相続トータルサポートぎふ」を昨年10月1日設立しました。

お気軽にご相談ください。

<https://gifu-souzoku.jp/firsttimer/>



毎週土曜日子ぎふ「ラジオ土曜便」の中で
10時25分から15分間「ラストメッセージ 相続の窓口」
を松井玲子が担当しています。

ぎふチャンラジオ 1431KHZ/FM90.4MHZ

昨年一年間のゲストの皆様

- 1月 相続コンサルタント 川口宗治先生
- 2月 税理士 小栗悟先生
- 3月 司法書士 川島典子先生、竹内聡先生
- 4月 相続コンサルタント 川口宗治先生
- 5月 弁護士 棚橋邦行先生
- 6月 不動産鑑定士 寺村建一郎先生 水野亨先生
- 7月 空き家予防対策(1) 松塚龍一先生
- 8月 相続コンサルタント 平井寛先生
- 9月 土地家屋調査士 石坂将司先生
- 10月 空き家予防対策(2) 名和泰典先生
- 11月 空き家予防 松塚龍一先生
- 12月 弁護士 棚橋邦行先生



ラジオ番組を番組終了後YouTubeでアップしています
「ラストメッセージ 相続の窓口」で検索してください。

Information

編集後記

2022年がスタートしました。皆様は今年どのような事を始められますか？

私は、昨年10月「相続トータルサポートぎふ」を立ち上げ、毎週土曜日午前10時25分から「ぎふチャンラジオ」で、「ラストメッセージ 相続の窓口」を始めました。誰もがいつかは起きる相続を起きてからではなく起きる前に考えませんか？



ジャパン保険
相談センター 本社



サンサンシティ
マージン2F 保険プラザ